



19古建第174号  
平成19年5月7日

国土交通省道路局長 様

福岡県古賀市  
市長 中村 隆



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について (回答)

平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼がありました標記のことについて下記のとおり回答いたしますので、よろしく取り計らい下さいますようお願いいたします。

記

1. 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

(回答)

経済活動や市民生活の利便性の向上に寄与するところの国道(495号)、県道、都市計画街路等の幹線道路の整備が遅れており、交通渋滞の解消と共に地域の活性化のため、更に幹線道路の整備を進める必要がある。特に国道495号線の沿線は建物が密集し、道路拡幅等が困難な状況にあり、慢性的な交通渋滞解消の早期実現のために、国道495号線のバイパスとして西日本鉄道(株)西鉄宮地岳線の廃止に伴う廃線敷を国道として整備を図っていただきたい。

2. 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

(回答)

九州縦貫自動車道のサービスエリアにETCを設置することにより、高速道路利用者の促進が図られる。

3. その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関するご意見

(回答)

市町村道路整備事業についての財政措置の拡充を図っていただきたい。

市町村単独で実施しております生活道路整備事業について、一定の基準の下に国庫補助事業として取り組めるように制度の改革を図っていただきたい。